令和６年度　南信州広域連合自立支援協議会くらし部会（精神障がいチーム）活動報告

１　令和６年度の活動目標

・事例検討や実践報告、意見交換より出された地域の現状や課題を知り、誰もが安心して暮らすことができる地域作りを目指す。

・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場として、研修会等の機会を取り入れ支援力の向上を図るとともに、関係機関のネットワークの構築を目指す。

２　部会の開催日程及び取組内容

年６回　概ね奇数月の第４木曜日　午後１時30分から午後３時00分

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催月日 | 参加者 | 内容等 |
| 第１回５月23日（木） | 17名 | 令和５年度活動報告及び令和６年度活動計画について |
| 第２回７月25日（木） | 17名 | 重層的支援体制整備事業の概要と飯田市の取組・事例発表飯田市福祉課重層的支援係　楯　脩太郎　氏、野口　美樹　氏 |
| 第３回９月26日（木） | 26名 | 精神障がい者地域生活支援関係者研修会①事例検討グループワーク事例発表「対人関係に困難を感じ、ひきこもりとなっている男性」豊丘村健康福祉課係長　横前　恵子　氏スーパーバイザー飯田病院副院長 精神科医 南風原　泰　氏 |
| 第４回11月28日（木） | 22名 | 重層的支援係の取組と事例発表松川町保健福祉課 地域共生・包括支援係長 伊藤　遼太　氏重層支援コーディネーター 下澤　尚子　氏 |
| 第５回１月23日（木） | 30名 | 精神障がい者地域生活支援関係者研修会②事例検討グループワーク事例発表「認知機能、現実検討能力の低下、衝動統制の困難な方の自立支援について」かみさと地域包括支援センター　金田　春野　氏スーパーバイザー飯田病院副院長 精神科医 南風原　泰　氏 |
| 第６回３月６日（木） | 14名 | ピアサポート学習会こころの医療センター駒ケ根　看護師　三浦　典子　氏ピアサポートスタッフ・WRAPファシリテーター 高橋　康宏　氏令和６年度まとめと令和７年度の活動検討 |

３　活動成果

・事例検討・グループワークでは様々な業種の各々の立場から意見を聞け、精神障がいの方の持つ課題や支援方法について学べ情報共有もできた。又スーパーバイザーの南風原医師の話を聞き理解が深まった。事例提供は大変だと思うが事例をもとにグループワークをすることが有意義だと思った。

・ピアサポートという言葉は聞いたことはあるが、実際の活動や、良さや効果を知ることがで　きた。

・重層的支援についての発表を聞き、行政としてもしっかり関わっている様子や、関係機関との情報共有の必要性を感じた。

・全体的に参考となる取り組みをしている身近な関係機関の活動や事例の発表などもあり、充実した内容であった。又福祉サービスや制度のみで解決できない現状があることを知った。

４　次年度に向けて検討すべき課題等

・事例検討をもとにグループワークやスーパーバイズを受けながら、関係者間の情報共有の場とし、障がい者理解を深め、支援に必要な制度や資源、関わり方を学べるようにする。

・研修会を通し、実情を知る中から地域の課題が見えて、地域で求めていることを知る機会とする。また地域を知る中では行政の関わりが重要であるため、行政からの課題提供の場も設け、医療・福祉・行政などの具体的な連携の在り方について考えていく。